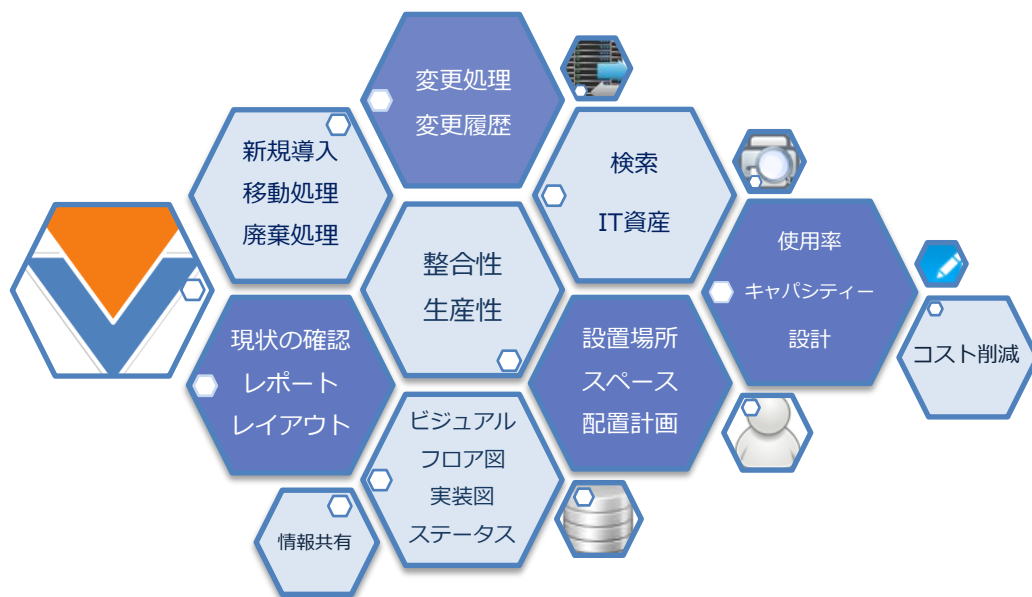


IT資産管理の見える化



DC VISOR(ディーシーバイザー)は、Infrastructure 環境での IT 機器及び什器の導入から移動・変更・廃棄など、一連の管理をデータとビジュアルで情報が連動することにより、物理インフラのクリティカルなギャップを埋め、動的な結合、関連付けが実現できます。このシステムを利用すると管理する IT 機器及び什器の現在構成、設置場所、ステータスの把握が素早くでき、IT 機器の移動・変更管理、棚おろしなどに活用できます。

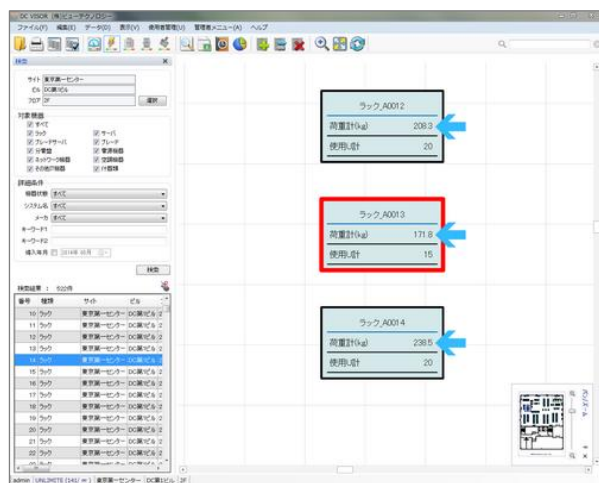
● DC VISOR を利用すると IT 資産管理をビジュアルレイアウトとデータの整合性が取れた運用管理が可能になります。

● IT 資産の居場所を素早く検索、そのレイアウトをデータ付きで表示します。

● IT 資産の新規導入、移動、廃棄の一連の管理が可能かつその変更内容の履歴を残します。

フロアレイアウト+実装図の管理

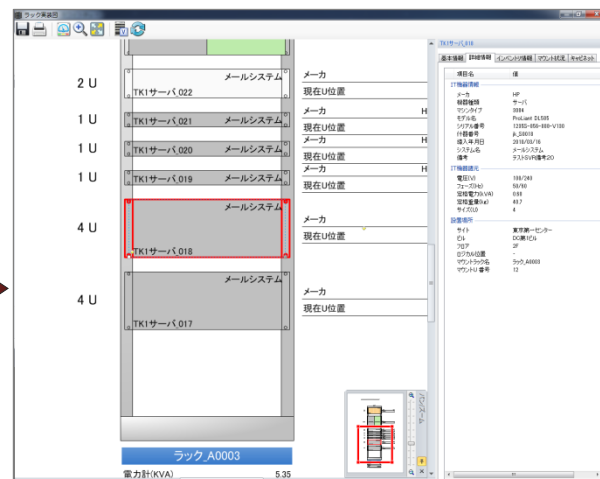
簡単に分かりやすいビジュアルレイアウト



- フロア図面上でラック、サーバなどの運用機器を検索
- ラックは実装図、マウント状況で更なる情報を確認

ラック実装図によりラック内機器の実装状況をU単位で正確に表示することにより、実態の正確な把握と、将来IT機器更改・追加プランを容易にします。

寸法通り作成された平面図によりフロアレイアウトをタイル単位で正確に表示することにより、実態の正確な把握と、将来レイアウトプランを容易にします。



●レイアウト関連機能の紹介



平面図、実装図上の機器は“データグラフィック”機能を利用して個々の機器が持っているデータを‘テキスト’、‘色分け’、‘アイコン’などのビジュアル的な表示が可能で全体の機器状態を素早く把握できます。
(適用例) ラック名、搭載機器の使用電力、重量、ユニット合計をテキスト又は使用量の割合値又はステータスを色分け表示など



“ラックマルチビュー”機能はフロア内に離れて配置されている複数のラックを隣り合わせの実装図で表示します。



ラック実装図は登録されているデータを基に自動作成されるため実装機器の“新規導入”、“移動処理”、“廃棄処理”などの変更がある度に実装図を修正する手間が掛りません。



DC VISORで管理する図面レイアウトは新規追加、既存レイアウトの修正など編集が簡単かつ自由にできます。



レイヤープロパティの操作によって目的別に割当てしたレイヤーを表示/非表示/印刷などコントロールができます。



“リージョン”機能はビル・フロアなど物理的な位置情報とは別に、サーバレーム内で管理される‘柱番号エリア’、‘お客様エリア’など論理的な位置情報を簡単に管理できます。

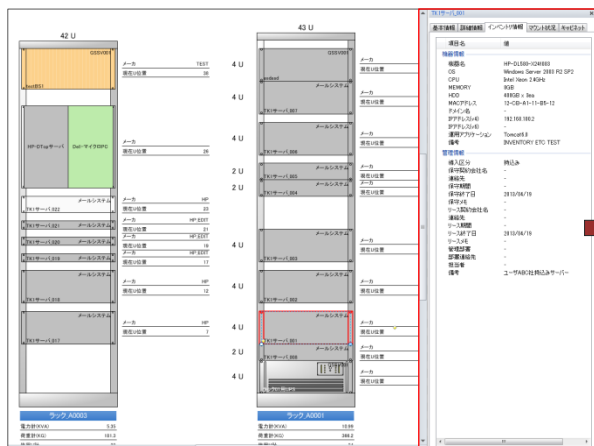


運用管理する平面図及びラック実装図のレイアウトは pdf、vsdx、jpegファイルなどに保存又は、Word、Excelなどに直接コピー＆貼り付けして報告書作成など様々な業務に活用できます。



平面図及びラック実装図レイアウトを全体又は画面に表示している部分のみ印刷が可能です。

資産管理と整合性



整合性を保つ資産管理

●資産データとの棚卸

図面からデータ、データから図面へ資産情報を管理することで図面と既存の資産管理用データと整合性を保ち、より正確な資産情報を維持管理する事が可能になります。

[実装機器レポート]

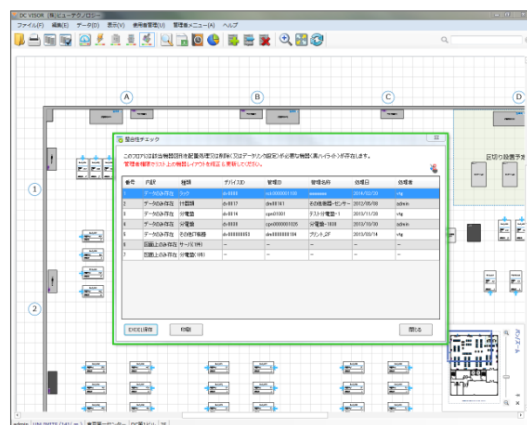
●整合性の維持

運用図面を開く際、レイアウト上の機器の位置情報とDB上の該当データを照会し整合性があてない機器は各レイアウト上とリストで表示します。

管理者はこの情報を基にレイアウト又はデータを確認して必要な対応を行うことができます。

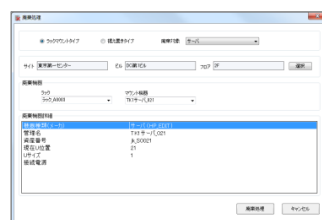
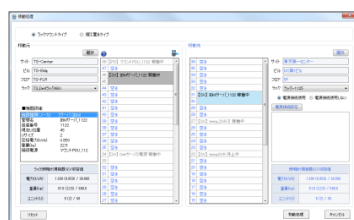
●設計値のガイド

ラック毎の設計電力・荷重・Uスペースの値又は分電盤、ブレーカ、PDU毎に値を設定すると機器の導入又は移動の際、設計値の範囲内かチェックし範囲を超える場合はメッセージでお知らせします。



新設・移動・廃棄の履歴管理

変更内容は履歴として記録



[新設/ 移動/ 廃棄]
処理画面

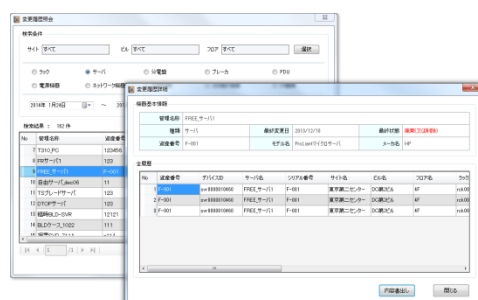
■管理する各機器はビジュアルUI画面上で新規・移動・廃棄処理と言った変更処理を行い、その履歴を残します。

■変更履歴は検索、必要に応じて書出し(CSV)が可能です。

■履歴情報は機器のライフサイクル管理が可能となります。

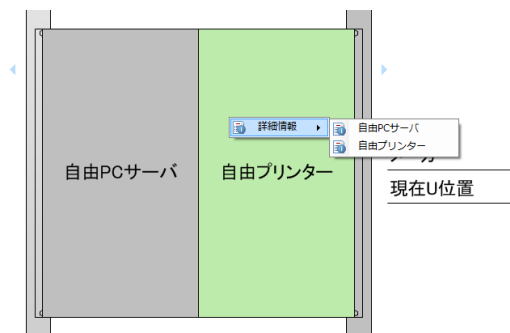
■運用によっては実作業の作業指示書となります。

■履歴データを持って作業完了報告書となります。



ブレードサーバと自由配置

ブレードサーバと据え置きタイプ機器のラック導入管理

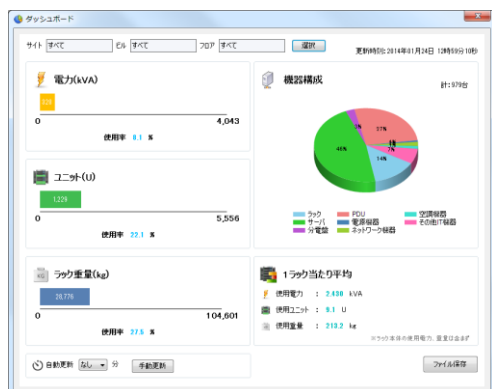


ブレードサーバ及びブレードの登録・導入・運用が可能です。ラックマウント式のブレードサーバはラック実装図で自動作成されます。(簡易図)

必要に応じてラックの特定場所(U)を割当てして、そこに複数の据え置きタイプの機器を導入/運用管理することも可能です。

ダッシュボード

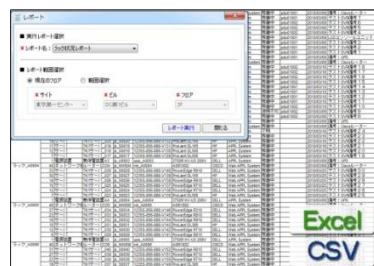
管理サイトのリソース情報を一目で確認



運用管理しているサイトの“電力”、“ラックユニット”、“ラックの重量”など使用しているリソースとそのキャパシティの情報が一目で確認可能です。

情報のインポートとエクスポート

データの Input / Output



- サイト別、ラック別などユーザのニーズに合わせたレポート(xls)及びCSV出力ができます。
- 機器データの一括取込みとラック実装図の自動作成ができます。

※ カスタムレポート及び機器データの取込み機能は有償となります。

その他機能

バックアップ、ユーザ管理などその他機能



- **機器情報ナビ** : 管理機器の基本・詳細情報、インベントリ情報、マウント状況(ラックの場合)、関連イメージ・文書の登録及び閲覧などが簡単にできます。



- **検索** : 機器の設置場所、種類、導入日などの条件で機器を検索しレイアウト上で表示します。



●レポート : 選択範囲のラック状況、実装機器、電力状況、リージョンのレポートを出力します。



●機器管理 : DC VISOR で運用する機器マスターの登録、修正、導入済み機器の管理ができます。



●契約満了機器照会 : 保守又はリース満了機器の照会とそのレポートを出力します。



●電源接続マネージャー : 電源未接の機器を検索して各機器の電源接続設定を行います。



●ユーザ管理 : DC VISOR にログインするユーザの登録・権限設定・変更などの管理を行います。



●バックアップと復元 : レイアウトと運用データの一括バックアップ又は復元処理します。



●ユーザ指定 : ユーザのローカル環境にあるシェイプ(図形)の利用が可能です。
フロア図面上のシェイプ(図形)色をユーザ指定可能です。

カスタマイズ

オーダーメイドシステム



●お客様のニーズに合わせたカスタマイズ、レイアウト作成、データ構築も承ります。

●カスタマイズ例 - データグラフィックの表示項目・効果、レポート内容、カスタマイズ機能の追加など

動作環境

■ クライアント		■ DB サーバ	
OS	Windows 7 / 8.1 (勧奨 32bit / 64bit 可)	OS	Windows Server Standard 2008 R2 以上
必須環境	Visio 2013 pro (32bit) . NET Framework 4.0 Excel 2003 以上	DB	SQL Server Standard 2008 R2 以上
CPU	2.4 GHz 以上 (推奨 3.2GHz 以上のマルチプロセッサ)	CPU	2.4 GHz 以上の x64 プロセッサ (推奨 3.2GHz 以上の x64 マルチプロセッサ)
Memory	2 GB 以上 (勧奨 4GB)	Memory	2 GB 以上 (推奨 4GB 以上)
HDD	30 GB 以上(空き)	HDD	40 GB 以上(空き)
解像度	1280 * 1024 以上		

* Microsoft® Windows、Microsoft® SQL Server、Microsoft® Visio、Microsoft® Word、Microsoft® Excel 及び Microsoft®.NET Framework は Microsoft 社の登録商標です。

販売元



開発元



株式会社 ビューテクノロジー

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-807
TEL. 03(5805)5678(代表) <http://www.vtg.co.jp>



株式会社 ホワイトネット

〒162-0065 東京都新宿区住吉町 7-3 サンライズ 202
TEL. 03(6657)1097(代表) <http://www.white-net.co.jp>